

各位

2012年10月31日

ヤマハ株式会社

2013年3月期第2四半期（累計）連結業績の概要と

通期連結業績予想について

□ 第2四半期累計業績の概要 — 対前年同期増収、増益 —

2013年3月期第2四半期の連結累計売上高は、対前年同期で、楽器事業およびAV・IT事業が為替影響を受け若干の減収となったほか、電子部品事業も減収となりましたが、その他の事業は自動車用内装部品の回復などにより増収となり、全体では為替による51億円の減収影響を吸収し、2億円（0.1%）増加の1,768億円となりました。

営業利益については、楽器事業およびその他の事業で増益となり、全体では為替による30億円の減益影響を受けたものの、対前年同期5億円（8.1%）増加の68億円となりました。

営業利益の増加に伴い、経常利益は対前年同期8億円（14.5%）増加の61億円、四半期純利益は同5億円（18.9%）増加の33億円となりました。

□ 事業セグメント別の売上高・営業損益の状況

・ 楽器事業 売上高 1,318億円（前年同期比 0.4%減） 営業利益 55億円（前年同期比 20.2%増）

ピアノは、中国で堅調に推移しているものの、国内などで減収となったことから、全体では減収となりました。電子楽器は、中国をはじめとする新興国で売上げを伸ばし、増収となりました。管楽器は、主に国内での売上げ減により、減収となりました。弦打楽器は、ギターが売上げを伸ばしました。PA機器は、新モデルの発売により北米および欧州で売上げを伸ばしました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、為替による41億円の減収影響を受け、5億円（0.4%）減少の1,318億円となりました。

営業利益は、為替による23億円の減益影響を吸収し、9億円（20.2%）増加の55億円となりました。

・ AV・IT事業 売上高 247億円（前年同期比 1.3%減） 営業利益 15億円（前年同期比 19.0%減）

オーディオは、北米や中国をはじめとする新興国で売上げを伸ばしたものの、国内および欧州で減収となり、全体でも減収となりました。業務用通信カラオケ機器は新モデルの発売により売上げを伸ばしたほか、ルーターおよび会議システムといった通信機器も増収となりました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、為替による10億円の減収影響があり、3億円（1.3%）減少の247億円となりました。

営業利益は、為替による6億円の減益影響があり、4億円（19.0%）減少の15億円となりました。

・ 電子部品事業 売上高 79億円（前年同期比 3.0%減） 営業損失 9億円（前年同期 7億円の営業損失）

半導体は、アミューズメント用LSIおよび地磁気センサーが売上げを伸ばしたものの、携帯電話のスマートフォンへの移行に伴い、携帯電話用音源LSIの需要が継続して減少しており、全体では減収となりました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、2億円（3.0%）減少の79億円となりました。

損益は、9億円の営業損失（前年同期は7億円の営業損失）となりました。

・ **その他の事業 売上高 124 億円 (前年同期比 11.9%増) 営業利益 7 億円 (前年同期比 28.4%増)**

自動車用内装部品は、前年の東日本大震災による納入先減産からの回復もあり、大幅な増収となりました。FA 機器は中国をはじめとする新興国市場で売上げを伸ばしました。一方、ゴルフ用品は韓国を中心とする海外市場が振るわず減収となり、国内のレクリエーションも若干の減収となりました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、13 億円 (11.9%) 増加の 124 億円となりました。

営業利益は、2 億円 (28.4%) 増加の 7 億円となりました。

□ **2013 年 3 月期通期連結業績予想について** — 7 月 31 日発表値を下方修正 —

2013 年 3 月期通期連結業績予想は、7 月 31 日公表時の売上高 3,750 億円 (前期比 5.2%増)、営業利益 145 億円 (前期比 78.8%増)、経常利益 130 億円 (前期比 79.2%増)、当期純利益 75 億円 (前期 294 億円の純損失) を、今回の業績予想では売上高 3,675 億円 (前期比 3.1%増)、営業利益 110 億円 (前期比 35.6%増)、経常利益 90 億円 (前期比 24.1%増)、当期純利益 35 億円 (前期 294 億円の純損失) に修正いたします。

セグメント別には、楽器事業は、販売が予想を下回ること等により減収減益、AV・IT 事業、電子部品事業、その他の事業は、前回予想どおりを見込んでおります。

尚、当期純利益には、7 月 31 日公表の国内事業構造改革に関連する費用として、当第 2 四半期に発生済みの 9.7 億円を含め 17.7 億円の特別損失を織り込んでいます。

注) 文章中の売上高、損益の数値は、原則億円未満四捨五入で記載しております。

また () 内は原則前年同期比増減率です。

以上

2013年3月期第2四半期業績資料

ヤマハ株式会社

2012年10月31日

	当第2四半期予想 (12/4~12/9) (12/07/31発表)	当第2四半期実績 (12/4~12/9)	前年第2四半期実績 (11/4~11/9)	前回当期予想 (12/07/31発表)	当期予想	前期実績
	13年3月期	13年3月期	12年3月期	13年3月期	13年3月期	12年3月期
売上高	1,825億円	1,768億円	1,766億円	3,750億円	3,675億円	3,566億円
国内売上高	856億円 (46.9%)	844億円 (47.8%)	830億円 (47.0%)	1,733億円 (46.2%)	1,716億円 (46.7%)	1,671億円 (46.9%)
海外売上高	969億円 (53.1%)	924億円 (52.2%)	936億円 (53.0%)	2,017億円 (53.8%)	1,959億円 (53.3%)	1,895億円 (53.1%)
営業利益	85億円 (4.7%)	68億円 (3.9%)	63億円 (3.6%)	145億円 (3.9%)	110億円 (3.0%)	81億円 (2.3%)
経常利益	75億円 (4.1%)	61億円 (3.5%)	53億円 (3.0%)	130億円 (3.5%)	90億円 (2.4%)	73億円 (2.0%)
当期利益	60億円 (3.3%)	33億円 (1.9%)	28億円 (1.6%)	75億円 (2.0%)	35億円 (1.0%)	▲294億円 -
為替レート(決済レート)	79円/US\$ 103円/EUR	80円/US\$ 105円/EUR	80円/US\$ 115円/EUR	78円/US\$ 101円/EUR	78円/US\$ (*4) 103円/EUR	79円/US\$ 112円/EUR
ROE (*1)	6.1%	3.4%	2.4%	3.8%	1.8%	▲13.2%
ROA (*2)	3.3%	1.9%	1.5%	2.1%	1.0%	▲7.8%
1株当たり利益	31.0円	17.3円	14.6円	38.7円	18.1円	▲151.7円
設備投資 (減価償却費)	79億円 (55億円)	58億円 (54億円)	51億円 (57億円)	157億円 (121億円)	153億円 (118億円)	113億円 (120億円)
研究開発費	114億円	110億円	108億円	233億円	225億円	228億円
(キャッシュフロー)						
営業活動	▲17億円	▲46億円	▲17億円	197億円	161億円	109億円
投資活動	▲68億円	▲58億円	▲45億円	▲143億円	▲126億円	▲90億円
フリーキャッシュフロー	▲85億円	▲105億円	▲63億円	54億円	35億円	19億円
期末在庫高	809億円	837億円	753億円	709億円	695億円	771億円
(要員数)						
国内	7,600人	7,538人	7,647人	7,500人	7,300人	7,443人
海外	12,600人	12,551人	12,198人	12,800人	12,800人	12,251人
正社員計 (*3) (連結範囲変動による増減)	20,200人 (170人)	20,089人 (169人)	19,845人 (0人)	20,300人 (170人)	20,100人 (170人)	19,694人 (0人)
正社員外要員(期中平均)	9,300人	8,598人	8,697人	8,300人	8,200人	8,497人
(事業別売上高)						
楽器	1,365億円 (74.8%)	1,318億円 (74.5%)	1,324億円 (74.9%)	2,780億円 (74.1%)	2,705億円 (73.6%)	2,651億円 (74.3%)
AV・IT	255億円 (14.0%)	247億円 (14.0%)	250億円 (14.2%)	550億円 (14.7%)	550億円 (15.0%)	532億円 (14.9%)
電子部品	80億円 (4.4%)	79億円 (4.5%)	81億円 (4.6%)	170億円 (4.5%)	170億円 (4.6%)	162億円 (4.6%)
その他	125億円 (6.8%)	124億円 (7.0%)	111億円 (6.3%)	250億円 (6.7%)	250億円 (6.8%)	221億円 (6.2%)
(事業別営業利益)						
楽器	75億円	55億円	46億円	130億円	95億円	77億円
AV・IT	15億円	15億円	18億円	30億円	30億円	29億円
電子部品	▲10億円	▲9億円	▲7億円	▲20億円	▲20億円	▲29億円
その他	5億円	7億円	6億円	5億円	5億円	4億円

(単独の状況)

売上高	1,247億円	1,249億円	2,393億円
営業利益	19億円 (1.5%)	5億円 (0.4%)	▲43億円 -
経常利益	57億円 (4.5%)	39億円 (3.2%)	6億円 (0.3%)
当期利益	48億円 (3.9%)	31億円 (2.5%)	▲304億円 -

*1, 2 ROE・ROAは年換算値
*3 要員数=期末社員在籍数
*4 下期為替レート US\$=77円、EUR=100円

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などが含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。